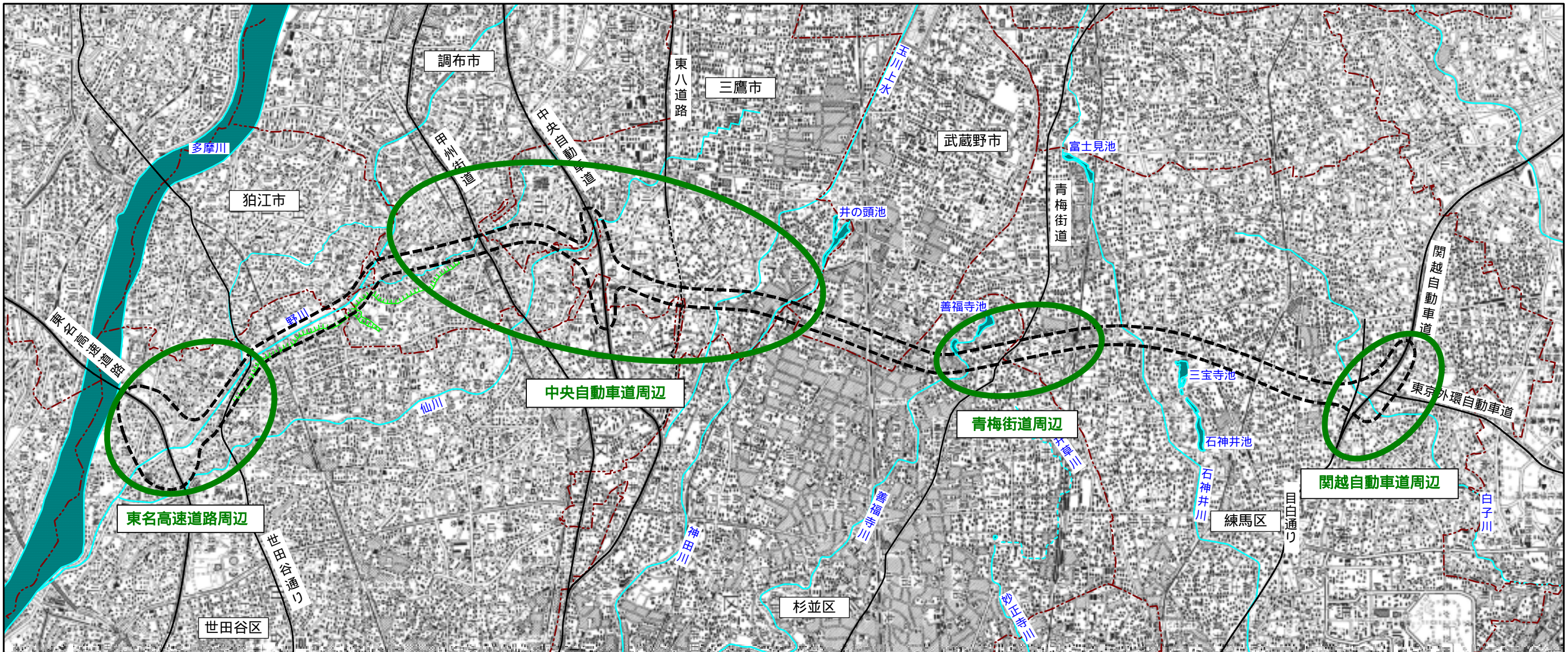


現地調査地域 [日照障害]



調査範囲の考え方

調査は、ジャンクション及びインターチェンジの可能性のある東名高速道路周辺、中央自動車道周辺（甲州街道、東八道路周辺を含む）、青梅街道周辺、関越自動車道周辺に道路構造物が設置されると想定し、日照障害の影響が考えられる範囲としました。

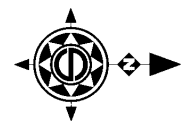
調査内容

以下の調査内容について、現地調査及び写真撮影により把握しました。
 土地利用の状況：住居等の立地状況及び周辺地域に著しい日影の影響を及ぼす中高層建築物の位置
 地形の状況：住居等の立地する土地の高さ、傾斜、谷地・岸地・台地等の位置及び周辺地域に著しい日影の影響を及ぼす地形の位置
 日影の状況：現状で日影の生じている範囲、時間

凡例



概ねの調査範囲



1:50,000

